

Internal Practitioners

Researchers

組織イノベーション

Organizational Innovation

External Consultants

ODNJ
2016年次大会

2016 7/30(土)・31(日)
NTT DATA 駒場研修センター



OD (Organization Development : 組織開発) とはー

「人材開発」が個人の力を高めることを目的に実施されるのに対して、「OD:組織開発」は、個人、グループ(部署)、組織全体に対して働きかけが行われます。会議や対話の場におけるファシリテーションの理論や技法も、組織開発の歴史の中で生まれ、育まれてきました。個人・グループ・組織がもつ力が発揮され、活き活きとした風土の組織になることを目指して、組織内のプロセスに働きかけていく変革のアプローチです。尚、OD Network Japan (ODNJ) は、ODについて実践者・経営者・研究者がともに学ぶコミュニティとなることを目指し、2010年に設立されました。



「組織イノベーション」

組織が成長する環境をつくる。そのための仲間をつくる。

主な大会プログラム

※プログラムは変更する場合があります。ご了承ください。

1.「いかにしてユニリーバはサステナビリティ経営を実践しているのか」

世界的な家庭用品メーカーのユニリーバは、企業内の実践者（内部実践者）とコンサルタント（外部支援者）が協働し、経済的効率だけでなく環境や社会に貢献するサステナビリティ経営を実践しています。どのようにリーダーを育成しイノベーションを起こしたか、内部実践者である元取締役・人事ディレクターのアンドレ・ヴァン・ヘームストラ氏（ビデオレターで出演）と外部支援者であるアダム・カヘン氏（ライブ中継にて出演）の両氏が講演します。

2.「東京電力の事例から学ぶ ～当事者としての、組織と自分のあり方～」

事故は「天災」だったのか、「人災」だったのかという二元論的立場を乗り越え、事故を防ぐことができなかった組織の背後要因と、それを探り出そうとした 取り組みについて、東京電力のキーマンが語ります。本事例を通じ、参加者の皆さんが当事者として自分の組織や自分自身のあり方について、考え学ぶことができる場にします。

3.「ODグローバル最新動向～IODA (International OD Association) ピータ・カルマ会長による基調講演～」

組織開発における最新のグローバル動向やODプラクティショナー（実践者）の役割についてIODA会長のピータ・カルマ氏が講演します。

登壇者プロフィール



アダム・カヘン
レオス・パートナーズ社取締役

『手強い問題は、対話で解決する』『未来を変えるためにほんとうに必要なこと』『社会変革のシナリオ・プランニング』の著者。ロイヤル・ダッチ・シェル社やオックスフォード大学等で、戦略立案や調査研究に従事。企業、政府、市民セクターなどの問題解決プロセスのオーガナイザー、デザイナー、ファシリテーターとして、50カ国以上で活躍。



アンドレ・ヴァン・ヘームストラ
グローバル・コンパクト・ネットワーク・オランダ会長

ユニリーバ取締役・人事ディレクターを経て、サステナブル・フード・ラボ運営委員など多数のビジネスが関わる向社会的組織での要職を多数歴任。



ピータ・カルマ
組織開発コンサルタント、ファシリテーター、トレーナー

ハンガリー有数の組織開発コンサルタントグループである The Flow Consulting Group の共同創始者。2013年4月にIODA 会長に就任。

開催日時：2016年7月30日（土）・31日（日） 両日10:00～18:00（9:30開場）（予定）

開催場所：NTT DATA 駒場研修センター（駒場東大前駅より徒歩5分、池尻大橋駅より徒歩13分）

<http://www.nttdata-univ.co.jp/company/access.html>

参加費：早割（6月15日まで）ODNJ会員 8,000円、一般 13,000円

通常（6月16日以降）ODNJ会員 10,000円、一般 16,000円

お申し込み：右記のURLよりお申込み下さい。 <http://www.odnj.org/2016/04/28/2199/>

お問い合わせ：2016年次大会事務局 MAIL: con2016@odnj.org